

# 地域等と 連携した取組



## 交通安全教育報告書

取組名	本校職員とPTA生活委員と行う交通指導	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	本校職員とPTA生活委員と行う交通指導		
学校名	大分県立大分雄城台高等学校		

### 取組の概要

#### 1 日時

- 毎月1回、PTA生活委員と通年で実施
- 実施時間は、7:00～7:45

#### 2 ねらい

- 交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

#### 3 活動内容

- それぞれの指導ポイント（3ポイント）に本校職員2～3名、そのうち1ポイントにPTA生活委員を2名配置する。
- 危険行為（イヤホンで音楽を聴きながら運転、傘さし運転、二人乗り等）、無許可自転車（ステッカー添付の有無～、指定された通学路の通行、交通ルール・マナーを指導する。

#### 4 効果

PTA生活委員を参加させることにより、登校時の交通マナーの状況を見てもらうことができた。また、その場で指導することにより生徒たちも交通安全意識を高めることができた。



交通安全教育報告書

取組名	敷戸駅マナーUP (交通マナー含む) キャンペーン	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	生徒自身が行う啓発活動。また、地域・関係機関と連絡を取り合い協力的に交通啓発活動を行う。		
学校名	大分県立大分工業高等学校		

取組の概要

- 1 日時 毎月2～3回程度（7：20～8：10）
- 2 実施場所 JR敷戸駅周辺
- 3 目的
  - ・敷戸駅の駐輪場整理や施錠確認を行う。また、駅利用者に対する交通マナー啓発運動を実施する。
  - ・本年度、大分南警察署及び大分市都市交通対策課から交通マナーUP校に指定されており、それらの機関と協力して取り組む。
- 4 実施内容 本校生徒の敷戸駅利用者は毎年100名を超えるため、駅の整備及び利用マナー、交通マナー向上を目的に以下の取組を行っている。
  - ① 警察・市役所の協力のもと、のぼり旗を持って、利用・交通マナーアップを呼び掛ける
  - ② 駐輪場の巡回指導及び自転車整理
  - ③ 駅周辺の国道10号線で交通マナーUP向上啓発活動
- 5 参加者 【本校】特別活動担当教員、生徒会執行部、クラス自治委員  
【関係機関】警察官、市役所職員、地域ボランティア（老人会）
- 6 活動写真

通行人に交通啓発パンフレット配布(1)



通行人に交通啓発パンフレット配布(2)



駅駐輪場内の整理(1)



駅駐輪場内の整理(2)



関係機関と協力した活動(1)



関係機関と協力した活動(2)



## 交通安全教育報告書

<b>取組名</b>	交通安全指導	<b>分類</b>	地域等と連携した取組
<b>取組の特徴</b>	教員・生徒会・PTAが連携して行う、登校時の交通安全指導		
<b>学校名</b>	大分県立臼杵高等学校		
<b>取組の概要</b>			
<p>1 日時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎月1回、通年で実施</li> <li>○ 実施時間は、7：45～8：05（20分間） 生徒指導部の教員は、7：30から指導する。</li> </ul> <p>2 ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒が安全に登校できるようにする。</li> <li>○ 近隣中学校・小学校と通学路が重なるので、お互いに譲り合いの精神を養うようにする。</li> <li>○ 気持ちよい挨拶ができるようにする。</li> </ul> <p>3 活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 重点ポイント6カ所に、教員・生徒会・PTA役員が巡回指導し、注意点を記録して生徒指導部が情報収集する。その情報を元に審議し、その対応策を考えて、改善すべき点は早急にその対応をする。</li> <li>○ 近隣中学校・小学校の方々と情報交換をする。その情報を元に審議し、その対応策を考えて、改善すべき点は早急にその対応をする。</li> <li>○ 地域住民の方々との交流を図り、開かれた学校作りの一翼を担う。</li> </ul>			

## 交通安全教育報告書

取組名	地域と連携した交通安全運動	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	残り37名となった生徒全員による交通安全運動への取り組み		
学校名	大分県立臼杵商業高等学校		

### 取組の概要

#### 1 ねらい

生徒自ら主体的に交通安全運動に参加することにより、交通安全を啓発する立場で日常の安全に取り組む。

#### 2 活動内容

- ・夏、秋、年末年始の3回の事故ゼロ運動に参加するため、運動初日に学校近所の交差点へ全校生徒と全職員で立ち、地域へ交通安全を呼びかけた。
- ・6月5日（水）に臼杵津久見警察署の交通安全課長を招聘し、定例の交通安全講話を実施した。
- ・地域の交通安全協会の方に駐輪場まで来ていただき、自転車の車体検査およびツーロックの確認をしていただき、校門で生徒へ交通安全を呼びかけた。
- ・8月3日（土）に地元商店街で販売実習をする生徒が、臼杵津久見警察署の交通安全課・生活安全課と共同でチラシを配り、交通安全の啓発をした。
- ・12月11日（水）地元駐在所の警察官に、改正された道交法の自転車に関する部分の説明と、これから自動車学校へ入校する生徒が多数いるため、無免許運転や飲酒運転を絶対しないように特別授業を実施した。

#### 12月11日 特別授業



#### 12月16日 年末年始事故ゼロ運動



## 交通安全教育報告書

取組名	竹田市交通安全フェスタへの参加	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	地域主催の行事に生徒と教職員が参加し、啓発活動を深化する		
学校名	大分県立竹田高等学校		

### 取組の概要

1. 目的
  - ① 地域主催の交通安全行事に参加することにより、自らの安全意識の高揚と社会の一員として地域貢献に寄与する態度を養う。
  - ② 本校の生徒会交通安全委員長が竹田市民全体を代表して、「交通安全宣言」を読み上げる。
2. 日時 平成25年7月7日（日） 9：00～
3. 場所 竹田市玉来「サンリブ竹田店」駐車場

#### 交通安全の誓い

私たち竹田市民一人ひとり、自他の尊い命や幸せな生活を交通事故によって失わない・奪わないよう、交通法令・交通ルールを守ります。

運転者であるときも、歩行者であるときも思いやり・ゆずりあいの心を常に持ち、特にお年寄りや小さな子どもたちをみんなで交通事故から守ります。

交通死亡事故ゼロ1,000日達成の自覚と誇りを持ってこれからも、「おこさず あわず 事故ゼロ」の竹田市とすることを誓います。

平成25年7月7日                      竹田市民代表 大分県立竹田高等学校 交通安全委員長



《交通安全宣言》



《取材に応じる委員長》



《参加賞は地元の作物》



《マスコットキャラクターと》



《将来は白バイ隊員！》

交通安全教育報告書

取組名	P T Aあいさつ運動	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	交通安全運動にのみ特化した取り組みではないが、登校時の現状がつかめ、問題点を生徒にフィードバックすることができる		
学校名	大分県立森高等学校		
取組の概要			
<p>1 ねらい さわやかで元気の良い挨拶を生徒・職員・P T Aが一体となって行う。 服装整備の徹底と登校中のマナー指導を行い、規範意識の高揚を図る。</p> <p>2 実施時期 6月と10月に1週間</p> <p>3 実施方法 職員・生徒（風紀委員）・学校近隣の保護者は、学校周辺の通学路であいさつ運動を行うとともに、生徒の通学状況の観察・指導を実施する。 学校から遠距離の保護者は、利用駅でのあいさつ運動及び、マナー指導を実施する。 その後、P T A 理事会などの場において、状況の報告、問題点の検討を進めていく。</p> <p>4 効果 駅関係者からは、生徒のマナーが良くなってきたとの報告を受けている。 また、列車への駆け込み乗車等の情報もつかめ、余裕を持って家を出ることなど、生活を通しての事故防止の指導に役立っている。</p>			

交通安全教育報告書

取組名	ふれあい登校指導	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	交通安全啓発活動		
学校名	大分県立日田林工高等学校		
取組の概要			
<p>1 日時 毎月第2火曜日 7:50～8:20</p> <p>2 場所 校門、豆田町、日田駅、光岡駅、咸宜小前歩車分離式交差点</p> <p>3 ねらい 登校時の交通安全を図る。</p> <p>4 活動内容 生徒会、教員、PTA役員と協力して挨拶だけにとどまらず、声かけによる通学生のマナーアップや交通安全（携帯電話・ヘッドホン・並進・雨天時の傘差し運転の禁止）を図る。特に今年度から咸宜小前の交差点が歩車分離式に変更されたので、ルールの徹底と小学生の集団登校の安全を図るために、第2火曜日以外にも毎月1週間生徒指導部と生徒会で重点的に立哨した。</p> <p>5 効果 地域からの苦情も減少し、マナーアップが図れている。</p>			



## 交通安全教育報告書

取組名	P T A指導部登校観察	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	保護者・教員が行う「交通安全」への呼びかけ活動		
学校名	大分県立中津南高等学校		

### 取組の概要

#### 1 ねらい

- 本校生の自転車運転マナーの向上を図る。
- P T A役員に生徒の登校状況を確認してもらい、P T A 総会等で状況報告などを通じて交通安全につなげる。

#### 2 活動内容

- P T Aと生徒指導部・総務部による「登校観察指導」を中津市内6ヶ所、宇佐市内1ヶ所の計7ヶ所に立って生徒の交通マナー等を観察するものであり、年5回実施している。

#### 3 効果

保護者に本校生徒の交通マナーの実態を知ってもらうことに意義があると考えている。

また、P T A活動の中で「なぜ、生徒が交通事故に遭っているか」などを協議してもらうことで、少しでも交通事故を減少させることができると思う。



交通安全教育報告書

取組名	朝の交通安全運動	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	登校してくる生徒の自転車の乗り方、イヤホン等をしていないかを確認・注意をする		
学校名	別府市立別府商業高等学校		
取組の概要			
<p>1. 日時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎週月・水・金曜日、通年で実施</li> <li>○ 実施時間は、8：00～8：25</li> </ul> <p>2. ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 登校時、下り坂を自転車で下って来る生徒と、送迎の車で正門付近が危険なので、自転車のスピード減速、左側通行を注意指導している。</li> <li>○ 自転車通学・徒歩での通学の生徒に対し、イヤホンで音楽を聴いていたり、携帯を操作しながら登校してくる生徒に注意指導している。</li> </ul> <p>3. 活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 月曜日は保護者に参加してもらい、水、金曜日は教員3人が正門に立ち、登校して来る生徒に対して声掛けおよび注意・安全指導を行っている。また、不定期ではあるが生徒会役員も自主参加で、声掛けをしている。</li> </ul> <p>4. 効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校門付近でスピードを落とすなど、安全に対する意識が徐々に高まっている。</li> <li>○ 遅刻してくる生徒は極めて少なく、余裕のある登校となっている。</li> </ul>			

交通安全教育報告書

取組名	毎月2回(1日・20日)の全教員による登校指導	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	地域の交通安全啓発活動日に合わせ、全職員による登校指導を上人地区、亀川地区、別府駅等で実施		
学校名	別府溝部学園高等学校		

取組の概要

1 目的

登校時における生徒の服装や頭髪、および交通安全に関して出迎え指導を行う。また、学校の指導活動を周辺地域へアピールする機会でもあるとも考えている。

登校時の自転車マナーや車との接触事故等防止のため、別府地区の交通安全指導日に合わせて全教員で実施をしている。

2 方法

全教員を学校周辺(亀川地区)や最寄駅(亀川)、近隣小中学校区(上人地区)、別府駅や鉄輪地区のバス停等、広範囲に渡り配置し、幅広く生徒の指導にあたっている。前日等に、ホームルーム等での事前指導も合わせて実施。

当日は、地域の交通指導員や、自治会の方々も多く街頭に立って頂いているため、挨拶の徹底も十分に指導している。

時間は、ホームルーム担任が7:45~8:05まで。その他の教員は、8:20まで、校外での指導を行う。

また、生徒会役員の生徒が、国道沿いに交通安全を啓発する横断幕をもち、教員と共に啓発活動に取り組んでいる。

3 効果

気になった事項について、報告書にまとめ、全教員に配付し、ホームルーム等での指導に役立てている。

地域の指導員との情報交換の場としても機能しており、学校への理解を深めて頂ける機会にもなっている。

生徒も、交通安全に配慮した登校ができるようになってきており、歩行者の右側通行の徹底、自転車の並列走行等も、確実に減少してきている。

## 交通安全教育報告書

取組名	日田地区高校生防犯・交通安全連絡会（防犯・交通サミット）	分類	地域等と連携した取組
取組の特徴	日田市内の高校生が交通マナーや自転車施錠について議論を行う		
学校名	藤蔭高等学校		

### 取組の概要

1. 日時

6月20日（木） 16:00～

2. 目的

毎年、交通重大事故が全国的に発生し、交通安全やマナーアップに対する市民の意識が高まってきている。日田地区では高校生防犯・交通安全連絡会を半年に1回（前期・後期）行い、防犯・交通安全に努める。

3. 活動内容

- 日田地区の防犯・交通の現状
- 前年度の取組・反省と今年度前期の取組・方針（鍵かけ甲子園中の取り組み・方針）
- 日田地区高校生の重点目標について
- 鍵かけ甲子園実施要領発表

